

2021 年度 研究成果普及講習会

特別講演では、「伝統的職人技を繋ぐ — 「凸盛り竜」の伝承事例とその展開—(仮)」と題して、「名古屋絵付け」の概要から、伝統的職人技「凸盛り(竜)」の技術的伝承の実践、瀬戸窯業試験場における「凸盛り」製品開発研究の意義と成果、「凸盛り」製品化に向けた今後の展開などについて、陶磁器製造一級技能士(絵付け)杉山ひとみ氏をお招きしてご講演いただきます。

また、研究成果発表では、当試験場が2021年度に取り組みました技術支援や製造技術、製品開発に関する3課題の研究成果をご紹介します。

企業の皆様の今後の新分野進出、付加価値の高いモノづくりにおいて大変参考になるものと考えています。ご多用中とは存じますが、多数のご参加をいただきますようご案内申し上げます。

日 時：2022年3月18日(金) 13:30~16:10

場 所：あいち産業科学技術総合センター産業技術センター瀬戸窯業試験場 講堂
(瀬戸市南山口町 537)

定 員：50名(申込み先着順)

参加費：無料

共 催：あいち産業科学技術総合センター産業技術センター瀬戸窯業試験場
瀬戸地域窯業技術協議会

■ プログラム

特別講演		
13:35~15:00	伝統的職人技を繋ぐ — 「凸盛り竜」の伝承事例と その展開—	陶磁器製造一級技能士(絵付け) すぎやま 杉山 ひとみ氏
研究成果発表		
15:10~15:30	釉薬データベースの拡充、並びに有効 活用の促進	製品開発室長 山田 圭
15:30~15:50	木節粘土の可塑性評価の実用化	セラミックス技術室 長田 貢一
15:50~16:10	研究試作品デジタルアーカイブの構築	製品開発室 長谷川 恵子

2021 年度 瀬戸窯業試験場 研究成果普及講習会

参加申込方法・申込先

参加は無料です。参加のお申し込みは、下記申込欄に必要事項をご記入の上、Fax 又はメールにて下記までお送りください。

Fax : 0561-21-2128

メール : seto@aichi-inst.jp

- ※1 メールでのお申込は、同内容を記載するとともに、メールタイトルに「講習会参加申込」とお書きください。
- ※2 ご記入いただいた情報は、本セミナーのために使用し、それ以外の目的には使用いたしません。
- ※3 定員（50名）を超えない限り（定員を超えた場合、お断りをする場合がございますので予めご了承ください）、参加確認の連絡はいたしませんので、当日直接会場へお越しください。
- ※4 新型コロナウイルスの状況により中止となる場合があります。

アクセス



交通手段

- ・地下鉄藤が丘駅前から名鉄バス「赤津」行又は「菱野団地」行で「本地口」下車。徒歩 25 分。
- ・名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅前から名鉄バス「藤が丘」行で「本地口」下車。徒歩 25 分。
- ・愛知環状鉄道「瀬戸口」駅から徒歩 20 分、又は「山口」駅から徒歩 20 分。
- ・リニモ「愛・地球博記念公園」駅から徒歩 30 分。

2021 年度 研究成果普及講習会 参加申込書

ふりがな			
団体名・会社名			
〒・所在地			
部署名		役職名	
ふりがな		e-mail	
お名前			
TEL		FAX	

あいち産業科学技術総合センターでは、研修会等のイベント情報や技術情報を「センターニュース(メルマガ)」として配信しています。配信を希望される方はチェックをお願いいたします。

お問い合わせ先

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター瀬戸窯業試験場 福原・山田
 〒489-0965 瀬戸市南山口町 537
 Tel 0561-21-2116 Fax 0561-21-2128

Fax 0561-21-2128